

地区協議会（東京地区）開催報告書

地区代表理事氏名 眞鍋 一 印

表記の会議を開催いたしましたのでご報告いたします。

開催日時	令和 7 年 1 月 14 日（火曜日）18：00～19：00		
開催場所	Web 開催		
出欠状況	出席支部名	出席者氏名	欠席支部名
	✓	西山 信之	
	✓	眞鍋一	
	✓	薄井照人	
	✓	今村顕	
	✓	佐藤由巳子	
	✓	外山和也	
	✓	永瀬隆之	
	✓	森田仁計	
	✓	横田克彦	
	✓	吉崎隆	
	✓	脇千香子	
		青地記世子	✓
	✓	斎藤勝美	
	出席者 12 名		
次回開催予定	令和 7 年 3 月 10 日（月曜日）		

令和6年度第4回東京地区協議会 議事録

I. 令和6年度第4回東京地区協議会の議題

報告事項

1. 各種委員会報告
2. 地区協議会開催日程について（開催時間の変更）
3. その他

II. 会議の内容

〔報告事項〕

1. 各種委員会報告（本部・支部）

各種委員より、次の事項について報告があった。

【本部委員会】

1) 財務委員会

令和6年度の開催実績と個別申請書面審議の結果を報告。第4回委員会では、年度末決算見込みと次年度予算案を議論し、収支均衡を目指すことを確認。また、個別申請式予算については基準の見直しを行ったことが報告された。

2) 教育研修委員会

令和7年度事業計画案・予算案について審議し、了承されたことが報告された。講師の採用基準について、講師選定基準ではなく「講師選定指針」として定めることとし内容について審議したことが報告された。

3) 学会学術委員会

新潟大会の開催報告を受けて、今後の大会の在り方や内容の工夫について意見が挙げられたことが報告された。また、香川大会の進捗及び内容について報告があったほか、学会マニュアルについて継続して審議していることが述べられた。

4) 広報委員会

機関誌 JAHMC について審議を進めていることが報告された。配布方法の検討のほか、社名刷り込み版作成といった活用方法、紙面広告の拡大や内容の評価方法など審議している内容について説明があった。

5) 総務委員会

令和7年度事業計画・予算案、支部役員選任細則、指定講座・試験規程の改定について、審議の結果、了承されたほか、休止者等への条件緩和に関する事項及び、個人正会員に係る会員証の運用については継続審議となったことが報告された。

6) 事業連携センター（コンサルプラス）

東京都支部で第19回東京都病院学会に企業展示を行うにあたり、本部からコンサルプラスに関する資料提供が可能であるとの報告があった。

【支部委員会】

7) 支部広報戦略委員会

支部パンフレットの修正版作成の進捗について報告があった。次回東京大会の開催にむけ、対応の検討を進めていることが説明され、準備委員会の発足および広報戦略委員会の拡充や役割分担について意見が述べられた。

8) 支部会員支援委員会

今回のイベントに関する会議を行った内容について報告があった。、今回のイベントを、次年度以降の当協会および会員支援委員会の活動の方向性を議論する場として活用する意見が挙げられ、方法について説明があった。次回イベントは3月17日（月）に開催予定。

9) 支部企画委員会

東京都との共催で開催している研修会に関して、開催済みの3回分について参加者数などの実施報告があった。

2. 地区協議会開催日程について（開催時間の変更）

議長より、大会実行委員会や合同委員会を開催するにあたり、日程調整の負担及び、日当の支払いを減らすため、理事会と同日に開催することとし、従って、地区協議会の開始時間を1時間前倒しし、17時からとしたい旨が説明された。

5. 第4回東京地区協議会の開催日程変更について

議長より、令和7年度支部事業計画と予算について、本部への提出期限が令和7年1月25日であることを受け、1月14日には支部および地区協議会の事業計画及び予算案の理事会承認を得たい旨が説明された。これに伴い、1月の会議日程について、1月27日開催予定の地区協議会は1月14日開催とすることが報告された。

地区担当副会長からのコメント

本日の各種委員会報告を受け、本部の情報が効率的に情報共有されている点について、望ましい姿であると感じた。また、審議事項と報告事項の切り分けについて、様々な視点から問題意識を共有し、十分な審議を行うためにも重要である。協会のビジョン作成について、AIを用い、バイアスなく膨大な意見を迅速に分析し、集約することに役立てた。資料の中に現時点での状況について整理されており、本部と支部で共通の問題意識を持ちつつ、連携しながら、それぞれの審議を進めて欲しい。

以上

議事録署名人	議事録署名人
1月30日	1月31日
	